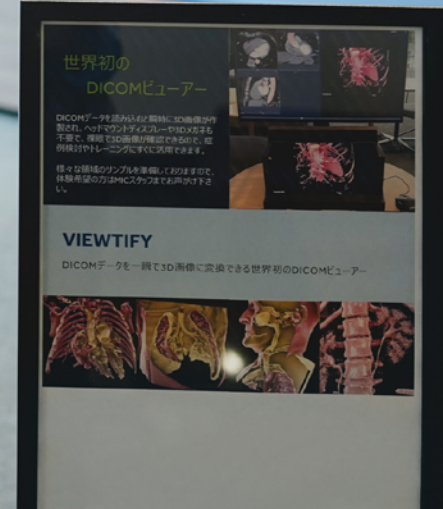




裸眼立体視で医療のさらなる発展へ  
医療従事者の教育に貢献する  
空間再現ディスプレイ ELF-SR1/BZ × Viewtify



私たちのトレーニングセンターでは、進化し続ける医療機器を医療従事者の方々に安全に使用していただくため、先進のイメージング技術や独自開発のシミュレータを活用し、専門的で効果的・効率的な教育プログラムを提供しています。



外資系医療機器メーカー  
トレーニングセンター  
センター長

## 人体のさらなる理解に不可欠な 3DCG への追求

医療技術のトレーニングにおいて、人体を立体的に認知することは非常に重要です。医療従事者の方々は CT や MRI などの DICOM データからでも特定の疾患などの構造を理解できますが、やはり 3D で見たほうが認知のスピードも上がりますし、より理解も深まります。近年、医療の分野で平面のデータをもとに 3DCG 画像を生成する技術が徐々に普及してきていますが、やはりまだまだ手間と時間がかかることが多く、より簡単に 3DCG 画像を生成できるソリューションを以前から探していました。

そんななか、2021 年に行われたある学会にて、高精細の 3DCG を裸眼のまま見られる『空間再現ディスプレイ (以下、SRD)』と、DICOM データから瞬時に 3DCG 画像を生成できるソフトウェア『Viewtify』の展示と出会い、今後当センターで提供するトレーニングに新しい価値を創ることができると思い、すぐにデモを実施してもらい導入を決めました。

## 操作することで実感した、“SRD×Viewtify”の可能性

導入後、まずは自分たちの手で実際にさまざまなデータを使って操作してみると、医療の専門家ではない私でも、脳や心臓、脊椎など人体の構造を三次元的に理解できるようになってきました。人の体内では臓器や血管などが非常に複雑に入り組んでいるため、平面ではすぐに認識することが難しい位置関係も、3DCG ではひと目で確認することができます。また、SRD は見る人の目の位置を検知し、視線の角度に合わせて画像も動くので、さまざまな角度から見られるところも平面にはない利点です。ヘッドマウントディスプレイや 3D メガネなどを装着することなく裸眼で見られるので、まるで目の前に実在しているかのようなリアルな 3DCG を再現できます。

さらに Viewtify により、臓器などの 3DCG から任意の断面を表示したり、自由自在に拡大・縮小したりすることも可能です。私自身、これまでは医療の分野における 3DCG の重要性を漠然としたイメージで捉えていましたが、実際に自分で体感してみることでその有用性を改めて実感し、当センターでの教育プログラムにおける活用方法も少しずつ見えてくるようになりました。



視線を認識しさまざまな角度から裸眼での立体視を実現

## トレーニングへの活用を検討し、医学教育の発展への貢献をめざす

現在はラウンジエリアの一角に設置し、当センターを来訪された医療従事者に館内を見学いただく際に紹介しています。ご覧いただいた方からは概ね好評で、「今度自分が持つデータでもぜひ試してみたい」といった声をいただいています。また、「できればもっと大画面で見たい」「クラウドでいるいるところからアクセスできるようになるとさらにいい」などのご要望も寄せられており、そういった声を随時フィードバックすることで、機能の改善に役立てていけたらと思っています。

今後は SRD と Viewtify をトレーニングに取り入れることも検討しています。これからもソニーが持つ先進のデジタル技術と、弊社の強みである医療技術を掛け合わせていくことで、医療従事者の理解をより深め、医学教育のさらなる発展や新たなイノベーションの創出につなげていきたいと考えています。



左が ELF-SR1/BZ、平面ディスプレイの併設で DICOM 画像との 2 画面表示にも対応



### 空間再現ディスプレイ ELF-SR1/BZ

空間再現ディスプレイ ELF-SR1/BZ は、ソニー独自の視線認識技術により、裸眼のままでもクリアで色鮮やかな立体視を再現するディスプレイです。あたかもそこに実物が存在するような実在感のある空間表現が、クリエイターのコンテンツ制作やデザインの確認をはじめ、美術館、博物館、イベント会場やショールーム、教育用途、店舗など、幅広い分野で新たな可能性をもたらします。

※本製品は医療機器ではありません

## Viewtify

株式会社サイアメントが開発したソフトウェア『Viewtify』は、DICOM データを瞬時に 3DCG に変換できる、世界初の DICOM 3DCG 可視化ビューアーです。裸眼での立体視を実現する SRD と組み合わせることで、CT や MRI といった平面のデータからリアルタイムに高精細な 3DCG 画像を表示するシステムを構築することが可能です。

※本ソフトウェアは医療機器ではありません

空間再現ディスプレイの商品情報や事例紹介をご覧ください

[sony.jp/spatial-reality-display-biz/](https://sony.jp/spatial-reality-display-biz/)



ソニーマーケティング株式会社

購入に関するお問い合わせは

法人のお客様向け購入相談デスク

フリーダイヤル ☎ 0120-30-1260

●受付時間 9:00 ~ 18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

2021年10月現在